

【福祉教育（体験学習等）プログラム】

福祉教育では、地域に暮らす、障害のある人や高齢者を含めたさまざまな人々と関わり、多様な生き方や個性にふれることで、**命の大切さ**や**思いやりの心**、相手を理解しようとする豊かな心を育む事を目的としています。

海南市社会福祉協議会では、プログラム作りや福祉機器の貸出、講師の調整など、体験学習等をお手伝いしています。

＜プログラム例＞

	体験内容	貸出できるもの	備考
疑似体験型	視覚障がい体験	アイマスク	・アイマスク校内歩行・ガイドヘルプ体験 ・ゲームを通じたグループでの体験学習 ・点字について学習後、体験学習 など
	聴覚障がい体験	イヤーマフ＋耳栓(使い捨て)	・筆談、ジェスチャー等伝え方の工夫を知る
	車いす体験	車いす	・車いすに乗る+押す体験 (校内もしくは学校周り) ・クイズなどをまじえたバリアフリー・ユニバーサルデザイン学習
	高齢者体験	高齢者疑似体験セット	・日常生活における動作を、セットを活用し行

	学習内容	講師依頼	備考
ゲストティーチャー型	手話学習	ボランティアさん	・自分の名前を手話で表現したり、お友達とお互い自己紹介し合ったりする
	点字学習	ボランティアさん	・自分の名前などを点字で打ってみるなど
	車いすバスケットボール	車いすバスケットボール選手	・スポーツを通じた交流を行うと共に、質問の時間などを設ける
	当事者からの講話	障がいをお持ちの方など	
	認知症の学習	海南市キャラバンメイト ～かいなんオレンジ座～	・講話、寸劇、紙芝居などを用いて認知症について学ぶ
	地域ぐるみの学習	地域の方(有志)	・体験学習の際などに、地域の方にも参加して頂き、一緒に体験を行う

	学習内容	訪問場所	備考
訪問型	施設訪問	特別養護老人ホームなど	施設利用中の方と、一緒にゲームなどを楽しみながら交流する。

授業時間や人数などご相談に応じます。講師の都合等で調整できない場合もございます。まずはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

海南市社会福祉協議会

住所:海南市日方1519番地10 (海南保健福祉センター内)
電話:073-483-6777

